

2025.06.30 発行



兵庫県立三田祥雲館高等学校 24 回生年次通信 第 4 号

初めての祥雲祭が終わりましたね。みなさんはどんな思い出が残っていますか？1 日目の合唱コンクールでみなさんの歌声を聞いたとき、お世辞でなく心から感動して、目から汗が出そうなのを一人堪えていた玉眞でした。どのクラスも、それぞれの曲の雰囲気と色がしっかりとにじみ出ていて、「このクラスらしさってこういうこと」というものが、見ている人に伝わってきました。声量やハモリ、強弱や演出の細かいところまで、自分たちで工夫を重ねてきたことがよくわかりました。そして何より、堂々と歌うみなさんの表情や声が、本当に輝いていました。

合唱を始めてすぐの段階であった「TAMAMA TIME」で全クラスの合唱を指導させてもらった時は、「音が取れない、声が出ない」「ここからどうやって進めればいいんだろう」と、戸惑う様子が感じられました。またその後の準備の期間でも、思うようにいかないこともたくさんありましたね。意見がぶつかったり、時間だけが過ぎていって焦ったり…決して順風満帆ではなかったはずです。でも、だからこそ仲間と一緒に悩み、ものがきながら作り上げたあの時間が、本当にかげがえのないものになったのではないのでしょうか。

年次のテーマソングでもある「センス・オブ・ワンダー」の中に、こんな歌詞があります。

進め 誰かの手じゃなく自分で  
舵をとり大人になる  
立ち止まるよりさらに向こうへ  
進め それがすべてさ

この言葉は、まさに今回のみなさんの祥雲祭の歩みそのものだったと思います。初めて迎えた祥雲祭というステージで、みなさんのその姿が見えたからこそ、こんなに私は心打たれたんだなあと感じました。

でも、こうしたチャレンジにはもう一つ大切なものがあります。それは、「失敗しても大丈夫だ」と思える空気だと私は思います。うまくいなくてもみんなで笑い飛ばせたり、やってみたことを責められたりしないことです。祥雲祭の準備中、練習しながらあでもない、こうでもないと言いながらみんなで話した瞬間はありませんでしたか？実はその時間がすごく大事なも

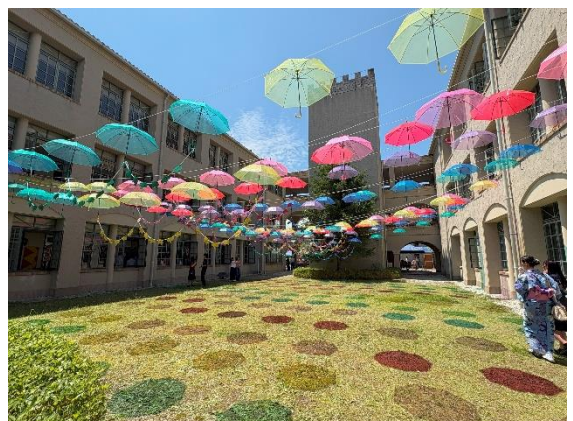
ので、そういうお互いに話し合える空気が、チャレンジしてみようと思う気持ちを育ててくれるんじゃないかと思います。

実は私自身も、最近初めてのチャレンジをしたことがあります。私は音楽が好きでいろんな楽器に興味があるのですが、「和太鼓をやってみよう！」と思って、体験イベントに参加してみました。「流行りの J-pop を太鼓で叩こう」という、面白そうな内容だったので、意気揚々と応募しました。ふたを開けてみたら、参加者は私と友達以外全員年配の方々で、しかも常連さんらしく、みなさん顔見知りでした。自己紹介の時から空気が完全にアウェイで、正直ちょっと帰りたくなっていました。でも、太鼓を実際に叩いてみると、その大きな「ドン」という音と体に響く振動に圧倒されました。20 人くらいで一斉に叩くと、まるで地面から音が湧き上がってくるような迫力です。腕を思いっきり振って叩くと、ストレスも吹き飛ばし、曲のリズムにのって音を合わせるのがかえって楽しかったのを覚えています。年齢など関係なく、気付けば全員とてもノリノリで演奏していました。しかも緊張して隅の方にいた私に、「初めてなのによく叩けてるね〜」「篠笛持ってるから今度コラボしようよ」と声をかけてくれた方たちの優しさが、とても温かくて心に残りました。きっとあの場に飛び込んでいなければ、この音の迫力も、体に響く楽しさも、あの人たちの優しさも、何ひとつ知らないままだったと思います。だからこそ、「やってみよう」と思ったその気持ちを大切にすること、「やってみてもいいんだ」と思える雰囲気があることが、チャレンジするための土台なんだと強く思います。

今回の祥雲祭が、みなさんにとって「やってみよう」と思える経験、そして「失敗しても仲間がいるから大丈夫」と思えるクラスの雰囲気を育てるきっかけになっていたら、こんなにうれしいことはありません。文化祭を終えて、みなさんの表情には、どこか頼もしさが感じられるようになったように思います。仲間とともに一つのことをやり遂げた達成感や自信がそうさせているのかもしれませんが、それらはこれから先、壁にぶつかったときや、新しいことに挑戦する時きっと大きな力になります。

これからも、たくさんの行事やせわしない日常、目の前の定期考査…へ； がやってきます。今回の経験を胸に、自分のペースで一歩ずつ突き進んでほしいなと思います。

文:6 組担任 玉眞あかり



## 🌈 祥雲祭が終了しました 🌈

6月13日(金)、14日(土)に第24回祥雲祭が開催されました。24回生としてクラスごとに決めた曲で合唱コンクール、年次企画としてアンブレラスカイの飾り付けを行いました。

合唱コンクールでは、最初は皆緊張した面持ちでしたが、本番ではしっかりといつもの力を出して歌いきってくれました。結果として順位がついたものの、どのクラスも素晴らしかったと思います。また、有志のメンバー募って企画したアンブレラスカイは、色とりどりの傘に、生徒一人ひとりの「challengeしたいこと」を書いた短冊を括り付け、校舎と校舎の間につるしたものです。特に1日目は天候に恵まれ、きれいな“映えスポット”としてたくさんの人が写真を撮ってくれていました。

お越しくださった皆様、ありがとうございました。

### 【生徒たちの感想文(文化委員)】

#### 1組 Y.H

私は文化委員を務めながら合唱では指揮者もさせていただきました。曲が決まった時に増本先生から、この曲で優勝したクラスは見たことないという話を聞きました。その上で練習していると不安になったりすることもありましたが、優勝するために練習中改善点をクラス全体に共有した時にすぐクラスのみんなが実践してくれたり、わからないことがあれば質問してくれたりしたおかげでスムーズに進行でき、さらに目標であった優勝を勝ち取ることができました。

毎回合唱の練習が終わると「指揮がわかりやすかった」や、「教えてくれてありがとう」という言葉を聞き、改めて良いクラスだなと実感しました。このまま他の行事も協力しあって頑張りたいと思えることができました。



#### 2組 O.S

初めての高校での文化祭は中学とは全然違いました。美術作品の展示や合唱など中学生の時にしていたことは勿論模擬店や劇などバンドを披露したりなどテレビで見るようなことが多くてものすごく楽しかったです。中学生で来ている人や他校から来ている人もいたので、すごく一大イベントなんだと痛感しました。来年は模擬店や展示で劇などが見られなかったりするのを、今年のうちに先輩たちのものが見られてよかったです。次の祥雲祭も大成功できるように頑張りたいです！



#### 3組 S.F

初めての祥雲祭で成功するか不安だったが、思っていた以上にどの年次も雨の日に関わらず盛り上がっていたので楽しかったです。文化委員も仕事があったのでクラスの合唱をより良くするためにできることを考え、各パートにアドバイスしたり指示を出したりすることができました。



#### 4組 I.T

友達と模擬店や演劇などをまわりながら楽しむことが出来ました。合唱のときは初めての祥雲祭だったのもあって緊張したけれど、クラスのみんなで団結して今までの練習の成果を発揮できて良かったです。



#### 5組 K.T

今回の祥雲祭を通して、1年生は合唱だったけれど放課後にみんなで里山に行って練習をしたり、本番の前日には円陣を組んだりして、クラスのみんなのことを以前よりももっと知れてとても良かったです。先輩方の模擬店や劇を見てこれからこの年次で作り上げていくことがとても楽しみになりました！



#### 6組 K.Y

初めての祥雲祭は、本当に楽しかったです。合唱は、2位という嬉しくもあり、悔しい結果でした。練習の時には、明るく楽しい合唱にできるように、たくさんみんなで意見を出し合い、どんどんクラスで団結力が上がりました。本番でも、6組らしく楽しく歌うことができて、良い思い出になりました。私は年次企画で、アンブレラスカイの手伝いをしたのですが、自分たちが飾ったもので写真を撮っている人を見ると、嬉しい気持ちになり、頑張ってたかったと思いました。他にも、模擬店や展示を見ると、どこも楽しそうで、来年自分たちがするのが、とても楽しみになりました。また、劇ではミュージカルやコメディ要素が入ったものを観て、どれも面白かったです。初めてのことがばかりで、いろんな発見があった楽しい2日間でした。





### 【 合唱コンクール 結果 】

優勝 1 組「ぼくのこと」  
2 位 6 組「RPG」  
3 位 5 組「カイト」

1 組



2 組



3 組



4 組



5 組



6 組



## ♡ 性教育講演会 ♡

6 月 18 日(水)の 4 時間目に性教育講演会が行われました。一般社団法人兵庫県助産師会の助産師・鹿谷真純さんをお招きし、男女の身体の違いや、性行為の基礎知識、それに伴うリスクだけでなく、他人との距離感のお話もしていただきました。心も体も大人に近づいている中で、不安定になることもあります。最終的には正しい知識と相手を思いやる気持ちが自身を守ります。健康的に人生を過ごすために、生徒たちにも性の知識をタブーとして目を背けるのではなく、しっかり向き合って考えてほしいと思います。

### 【生徒たちの感想文(一部抜粋)】

同意を得ていない状態で他人の境界線を越えることが暴力になるということがすごく印象に残りました。私は今まで人数の少ない学校で生活してきて、周りがみんな知り合いばかりの状態だったので境界線なんて気にしたことはありませんでした。でも、高校では新しい人との出会いがたくさんあり、まだまだ友達について知らないのも、もしかしたら今までに不快な思いをさせていたこともあるかもしれないと思いました。高校生という難しい時期だからこそ、しっかり他人の同意を得るなどの意識をもって生活していこうと思いました。また、悩むことがあれば 1 人で抱え込むのではなく、誰かに相談する勇気を持つことも大切だと感じました。

同性同士でも異性同士でもコミュニケーションをしっかりとることが大切だと分かった。手をつなぐのが嫌だ、ハグするのが嫌だと思うのは相手のことが嫌いになったわけではなく、それを相手に言うてはいけないものではなくて、自分の思いも大事にするものだから、自分も相手のことも大事にするという関係が築けると分かった。境界線を大事にしていきたいです。

男の子も女の子も、性に関する現象や辛さを持って生きていること、本人が望まない性的な行為は全て性的な「暴力」であること、という二つのことがとても印象に残りました

性交を行う上で相手との距離、コミュニケーションを取ることが大切だと知った。相手が嫌がること自身が嫌なこと、どちらの意見も尊重し1人で考えるのではなく、2人で話し合うことが重要だと感じた。性感染症についても自分から知ろうとすることが身体を大事する行動に繋がると思う。

ピルは病院で受診しないともらえないということを初めて知った。高校生などの若い人たちにとっては、いちいち受診してもらうのがめんどくさかったり恥ずかしかったりして、結局避妊が疎かになってしまうことにつながると思った。

小学校、中学校で知っていた内容もあったけれど、高校生になって専門の人から聞くのとではまた信憑性も格段に上がっていた。男性がどうか女性がどうかは、どんどん無くなってきていて相手への確認を大切にすることを一番に考えようと思った。

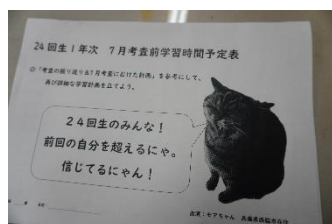
## 前期 7 月 考 査 が 始 ま り ま す

祥雲祭が終われば、前期7月考査約2週間前です。お祭りが名残惜しいですが、切り替えて学習に取り組んでほしいです。

前期7月考査は、前期5月考査に比べて科目数が増え、さらに各教科の出題範囲も広がっています。計画的に勉強していかなければ、残念な結果になりかねません。そこで、「前期7月考査学習時間予定表」を作成し、いつ・どの教科の・どの範囲を勉強するのかの計画をたて、勉強を進めてもらうことにしています。

何事も見通しをもっていかなければ、直前に焦ったり、思わぬ問題が発生したりします。計画をたてて物事を進めることは、今後社会に出たときにも必要な力になりますので、是非癖付けてほしいと思います。

ちなみに、この猫ちゃんはある先生宅の愛猫です。



|    | 2(水) | 3(木) | 4(金)  | 7(月)   | 8(火) |
|----|------|------|-------|--------|------|
| 1限 | 言語文化 | 論表 I | 現代の国語 | 情報 I   | 歴史総合 |
| 2限 | 数学 A | 生物基礎 | 数学 I  | 英コミュ I | 物理基礎 |
| 3限 |      | 保健   | 家庭基礎  |        |      |

## 夏季補習を行います

まだ前期7月考査が始まっていませんが…7月19日からは夏季休業期間に入ります。今からウキウキしている人もいるのではないのでしょうか。この夏季休業期間に遊びに行ったり、普段はできないようなことに challenge したりしてほしいと同時に、夏季休業期間は学力定着のために大切な機会でもあります。

ということで、7月22日(火)～30日(水)の午前中に希望者を対象とした夏季補習を行います。教科は国語・数学・英語です。授業内容としては、7月までに授業で行われた内容の復習や、今後の学習・受験を見据えた発展的な内容を予定しています。



入学から約3か月、生活には慣れてきた人が多いと思いますが、中学よりレベルアップしている日々の学習内容に、不安が募っている人もいるのではないのでしょうか。そのような人こそ、夏季補習は学習に対する不安を自信に change する絶好のチャンスです。また、そこまで学習に不安のない人も、今後の学習につながる問題にも challenge でき、もっと高みを目指せます。

どんなことにも challenge & change する皆さんを教員一同全力で応援していますよ!!夏季補習の参加をお待ちしています。

## 7 月 の 予 定

2日(水)～8日(火) 前期7月考査

8日(火) 生徒会選挙

9日(水)～18日(金) 午前中授業(原則3校時まで)

9日(水) 総合学力テスト、プログレス探究 A

10日(木) テスト返却特別時間割(1～3校時)

11日(金) テスト返却特別時間割(1校時)、  
進路講演会(2・3校時)、  
国公立大学説明会(PM)

14日(月) 進路説明会(3校時)

15日(火) 科目選択説明会(1～3校時)  
進路カリキュラム保護者説明会(PM)、

16日(水) 探究アワー

17日(木) 大清掃・ワックスがけ

18日(金) 全校集会、生徒会役員認証式

19日(土)～8月27日(水) 夏季休業

22日(火)～30日(水) 夏季補習(AM)

22日(火)～8月2日(土) オーストラリア研修